

古来の叡智と科学の融合で生まれた 宝石光線療法の威力

自然界との共生が普通に根づいていた古代エジプトでは、天然石の中でも特に力の強い“宝石”を使った療法が行われていました。その古来の叡智に、現代の最新技術を用いることで、良質な宝石のパワーを最大限に引き出すのが、宝石光線療法です。心や体や魂のバランスを整えたり、さまざまな不調和を改善するだけでなく、すべての人の体にある中心軸「アセンブリッジポイント」を本来のあるべき位置に戻す、特別メニューもあるとか。短時間でパワフルな効果を実感できるというその魅力を、セラピストの寺岡里紗さんに伺いました。 お話◎寺岡里紗さん 取材協力◎カウデザイン 取材・文◎中野洋子



ダミー・ダミー・ダミー・ダミー

寺岡里紗さん

aaaaaaaaaaaa

Profile

てらおかりさ◎NES トレーナー&プラクティショナー。株式会社カウデザイン専務。世の中の現象は、すべて「共鳴」の法則で成り立っていることを、仕事を通して実感する。宝石光線療法の装置「セラジエム アルティメット」をはじめ、ボディフィールドに新たな目覚めを起こす「NESセラビー」、12次元レベルのアカシックレコードから情報を取り出し、過去、現在、未来を変えていく「タイムウェーバーセラビー」など、エネルギー分析システムの普及とともに、統合医療をめざす。
<http://infotherapy.jp>

宝石のパワーを最大限に引き出す
日本では新しいセラビー

宝石光線療法は、古来、治療に用いられてきた宝石の力を、特殊な装置「セラジエム アルティメット」によって、光エネルギーとして増幅させて効果的に肉体に働きかける、これまでにない革新的な施術です。かつて人類が自然とともに生きていた時代には、いまほど心身にストレスを受けることはありませんでした。たとえ不調和な状態になっても、必要に応じて宝石のパワーを利用して、体に備わった自己調整の力を活性化したり、十分な休息を取ることで健康を維持できていたのです。ところが環境の悪化に伴い、あらゆるネガティブな影響を受け続ける私たちの肉体は、自己治癒力や免疫力が働かず、心身はいつも疲弊して

いる状況です。宝石そのもののパワーだけでは、調整が間に合いません。

そのような経緯から、古代エジプトの叡智と現代テクノロジーの融合で、現代人向けに開発されたのが、非常にパワフルで即効的な療法「宝石光線療法」です。日本ではまだあまり知られていませんが、アーユルヴェーダに基づく宝石療法が当たり前のインドや、中世の修道女ヒルデガルドが「宝石療法」を体系化した、医療の先進国ドイツ、代替医療が盛んなイギリスなどでは徐々に広がり、病院などでも補完医療的に導入されています。海外の研究では、すでにさまざまな臨床データがあり、他のエネルギー療法と比べて、即効性が高いことで評価されています。日本国内でも、統合医療に目を向ける研究熱心なド

クターたちが、治療の一環として取り入れるなど、臨床研究が進められているのです。

30カラット分の宝石に光を当て
エネルギーを増幅拡大させる

そもそも一般的なパワーストーンと宝石では、放っているエネルギーの強さがまったく違います。宝石の方が、鉱石自体の純度も高く、力強く、治療的な意味においても断然効果が高いのです。さらに宝石光線セラビーの場合、機器で光を当てることで、宝石の持つエネルギーを、より拡大増幅しています。

宝石光線療法は、別名「ジエムセラビー」と言います。「ジエム」は宝石のこと。宝石の粒の入った「ジエムカップ」を用いて、目的に応じて宝石のエネルギー（周波数）を使い分けます。

ジエムカップの中には、44種類ものハイクオリティな石だけを厳選した、合計30カラット分の宝石が入っています。このジエムカップを装置にセットし、各チャクラの7つのカラーのLEDライトを組み合わせて使います。その他にも周波数をα波、β波、そして集中やエネルギーを増幅させるγ（ルビ・ガンマ）波、深い瞑想状態をいざなうθ（ルビ・シータ）波から選択できたリ、音として地球の周波数といわれ

最高品質の宝石を内包した ジェムセラピーの3ステップ

宝石光線療法（ジェムセラピー）で扱う宝石は、品質を重視して、それが、施術効果の高さにつながっています。良質の宝石が手に入るのはオランダで、汚れない石を選び出せる職人が厳選した石をイギリスに送り、ここでもエネルギーの質を落とさないようにと、一つひとつ手作業でジェムカップに詰めます。さらに、カップの固定には純度の高い「スターリング銀」と「18金」を使用し、宝石自体の環境を整えています。ジェムセラピーの基本は、3つのステップをそれぞれ20分ずつ行う1時間のセッションです。（寺岡さん）



<p>第1ステップ 受け入れの準備</p> <p>脳の鎮静。鎮静効果のある宝石と色の光線、周波数、光の強さを選んで、頭に照射します。すると、深いリラクゼーション状態になり、次のエネルギーの受け入れ態勢ができます。</p>	<p>第2ステップ 全体の調整</p> <p>ダイヤモンドの照射。ダイヤモンドは7色の光線のエネルギーを持っていて、いろいろな周波数のエネルギーを吸収し増幅するため、心身のエネルギーの活性化を促し、低下している免疫力を引き上げます。</p>	<p>第3ステップ 目的別の照射</p> <p>必要な部位に対し、目的に沿った宝石のパワーを送りこみます。具体的な例として、胃の調子を整えたり、膝の痛みの緩和、ネガティブな感情の解放など、その方が抱えている問題にフォーカスしていきます。</p>
---	---	---

ジェムカップの一例

<p>ダイヤモンドとカーネリアン</p> <p>ダイヤモンドは、多様な問題に対してエネルギー的に癒していきます。カーネリアンは体内の組織や細胞の活性化に。</p>	<p>サファイア</p> <p>沈静や神経のアンバランスを調整します。</p>	<p>ルビー</p> <p>体の冷えの調整やエネルギーの活性化に。</p>	<p>シトリン</p> <p>心・体・魂のあらゆるネガティブなエネルギーを消して、豊かさを促します。</p>
---	---	---------------------------------------	--

アネモネライターが宝石光線療法を体験！

第1ステップの脳の鎮静化セッション

横になった状態で、頭頂にエメラルドの光線（緑色のヒーリング周波数）の照射を受けました。私は、1日10時間以上パソコンに向かい、寝る間際までスマホを見ているような状態で、脳が休まる時がほとんどないような日々を送っています。脳はいつもフル回転。自覚がないだけで、悲鳴をあげているのかもしれませんが。一般的に電気のライトは熱を感じますが、光線を受けていると、熱さよりもクールな感覚がありました。文字通り、脳のクールダウンを促してくれているようです。また、呼吸が自然とゆったりとしてきて、脳波が穏やかになっていくのを感じました。照射が始まると同時に、耳にかすかに「ジージー」と音が聞こえてきました。それがいわゆるホワイトノイズのことで、聴いているだけで、体がフワッと楽になり、不思議な感覚を覚えました。わずか10分の照射でしたが、気持ちが良くて、もう少しで眠ってしまいそうでした。



アセンブリッジポイントに元に戻るためのセッション

通常のメニューでは、何段階か後で行われるアセンブリッジポイントのセッションを、特別に受けさせていただきました。座った状態で、2mほど離れたところから、胸にあるアセンブリッジポイントの位置に、光の照準を受けます。機器にセットするのは、ダイヤモンドとカーネリアンのジェムカップ。ダイヤモンドが新陳代謝のバランスを整え、カーネリアンは脾臓と共鳴して免疫力を高める効果を担います。距離があるのに、胸の辺りがじんわりと暖かくなるのが感じられました。次第に胸が開いて、とても楽に。優しさ、温かさ、安心感が、全身に広がっていくようでした。

人体のバイオフィオトンに共鳴して
心・魂の周波数を調整

宝石光線療法は、肉体、メンタル、エネルギーボディに、とても穏やかに働きかけます。宝石のパワーや周波数が物理的に作用するのは、「バイオフィオトン」と呼ばれる、肉体のDNAから放射する光です。そして、体の器官それぞれに固有の周波数があることもわかっています。

肉体の不調な状態は、周波数の乱れを意味します。宝石光線の照射により共鳴を起こして、弱った状態のバイオフィオトンを活性化させると、それをきっかけに一気に全身の細胞やオーラフィールドも調整されて、魂がクリアリングされたり、いつまでも若々しい本来の健康状態へと戻せるのです。

ですから、セラピーを受けに来る方は、そこそそ深層な症状を何とかしたいという方もいれば、美容や開運目的でいらっしゃる方もいて、目

的も状態も千差万別です。穏やかな照射にもかかわらず、体へのフィードバックが非常にパワフルなので、何かしら症状が現れている人ほど、即効性が高いことを実感されます。他のセラピーの中には、人によって好転反応が出やすいものがありますが、宝石光線療法は好転反応がいつさいなく、照射時間と回数を重ねるほど効果が高まることも立証されています。

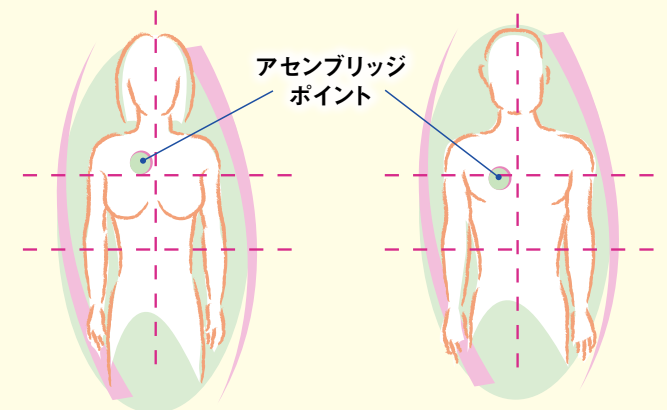
魂が望む生き方をするには「アセンブリッジポイント」が鍵

宝石光線セラピーの中に、「アセンブリッジポイント」のずれを修正するセッションがあります。アセンブリッジポイントとは、人体の内側に存在する、1cmほどのエネルギーのポルテックス（渦）のようなもので、体を安定させる軸ともいえます。それが正常な位置にあると、心身が健康で調和のとれた人生を送ることができるのです。

ただ、ほとんどの人は、このアセンブリッジポイントが、本来あるべき位置からずれています。その一番の原因は、宇宙とのつながりが弱まっていること。宇宙からのエネルギーを十分に取り込めず、生命エネルギーがスムーズに循環しないため、さまざまな不調を招いてしまうわけです。

健康や幸せな生き方を左右するアセンブリッジポイントとは？

私たちの体の内部にある、電磁的に高い周波数をもつ場所が「アセンブリッジポイント」。チャクラと同様、エネルギーが活性化して出入りするポイントです。大体、胸の中心からやや右側にあり、男性と女性で位置（高さ）が若干異なります（イラスト参照）。アセンブリッジポイントは、とても強い周波数をもっていて、ヒーラーなどエネルギーに敏感な人は、手のひらをかざすだけで見つけ出すことができます。イギリスにアセンブリッジポイントの研究機関があり、そこでは多くの臨床実験も行われています。そのデータによると、現在、ほとんどの方のアセンブリッジポイントが、本来あるべき位置からずれているそうです。ずれが生じる原因として、自然とかけ離れた生活、体内リズムの乱れ、電磁波や食べ物、化学物質といった取り巻く環境の悪化など、体に負荷がかかりストレスを生じていることが挙げられます。また、上下左右のどちらの方向にずれているかで、どんな病気を発症するかもわかっています。「セラジェム アルティメット」は、これまでレイキなどのエネルギー療法で行われていたアセンブリッジポイントのズレの修正を、宝石の力を最大に利用して、誰でも簡単にできるようにしたものです。身体の周りには、アセンブリッジポイントを中心にして、エネルギーフィールドがつくれます。アセンブリッジポイントを正位置に戻すと、心身の健康状態や人生におけるさまざまな問題もクリアになります。宇宙としっかりとつながり、エネルギー循環がスムーズになって、自然体で楽しみながら人生を歩むことができるでしょう。



ネイティブアメリカンたちの間では、アセンブリッジポイントを正位置に戻す技術が古くから伝えられているそうです。正常な位置に戻すと、肉体の状態が安定するだけでなく、もともと持っていた能力が覚醒するともいわれています。

宝石光線を照射すると、このアセンブリッジポイントを本来の正しい位置に戻すことができます。人によってその回数は異なりますが、誰でも簡単にできます。一度体感として正常な位置がわかると、（▲またずれたときには自分で気づけるので、元に戻そうという意思が働きま

す。）単に現れている症状を改善するだけにとどまらず、その方の本来あるべき状態に戻すこと、宇宙と調和して本当の自分を生きるサポートをすることは、宝石光線セラピーの重要な取り組みです。

光線を浴びているだけで、副作用の心配もなく、誰でも扱えるシンプルなのにマシンは、宝石光線療法というヒーリングを、もっと大衆的なものにする可能性を秘めています。まさに、過酷な環境を生き抜く私たちのために、宇宙がギフトしてくれた叡智なのです。